

給水が正常にされていない場合

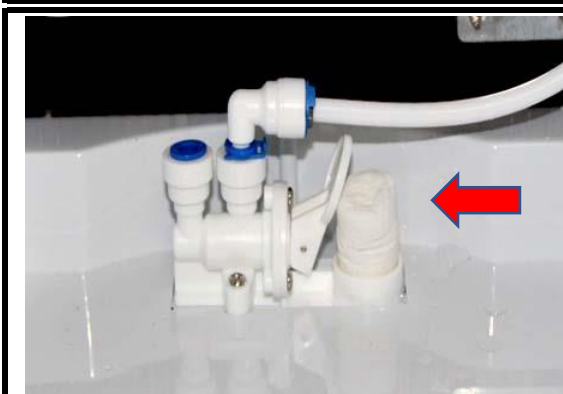
給水が正常にされていない場合の原因のほとんどが漏水遮断装置が作動している可能性が高いです。

<原因>

給水タンクの入替時の水垂れ(タンク式のみ)、フィルター交換時の水垂れ
誤作動による給水のオーバーフロー、サーバーの経年劣化による水漏れ



上記の蓋が閉まっている状態が正常です。



水垂れ・水漏れを検知すると蓋の中のリークタオル(綿上の物)が膨らみ、蓋が上がります。

蓋が上がると漏水遮断装置が作動し、給水が一切されなくなってしまいます。



膨らんだリークタオルを取り除き、水気が無くなるまでタオルかペーパー等で拭き上げてください。



床置き式

下カバー内側にあります。



卓上式

フィルター下のスポンジの下にあります。

リークタオルの予備は上記写真の場所にあります。



リークタオルを入れる



漏水遮断装置の蓋を閉める

上記の様にリークタオルを入れて蓋を閉めれば再度給水可能になります。

予備のリークタオルを消費した場合は、弊社までご連絡ください。

新しい予備のリークタオルを発送させていただきます。

※リークタオルが膨らんでいないのに給水されていない場合は
弊社HPの「不具合対処法」を参考に復旧手順をお願い致します。



不具合対処法ページ↑